

# 看護あきた

Nursing Akita

Vol. 131

平成29年度 4号  
公益社団法人 秋田県看護協会会報

## CONTENTS

シリーズ認定看護師「こまち」紹介 …	1
地区支部活動報告 ……………	2
平成29年度 認定看護管理者教育課程	3
理事会だより・安全情報 ……………	5
役員等立候補者の公示……………	6
事務局からのお知らせ……………	7





シリーズ認定看護師

# 「こまち」紹介

看護の専門性をたゆみなく探求し続ける認定看護師さんを紹介します。

こまち File No.47



地域医療機能推進機構秋田病院  
がん性疼痛看護認定看護師

野呂田 新さん

## ●今取り組んでいること

昨年4月から手術室で管理業務を行っています。院外には「がん性疼痛で手術室？」と驚かれる方もいますし、当初自分も、「大丈夫か!？」と思いましたが、これも好機。所属スタッフや医師、先輩らの助けを受け、学び多き日々です。もう1名のがん性疼痛CNや化学療法CN、皮膚排泄CNと共にがん看護委員会に携わり、勉強会やカンファレンスを行いながらケアの底上げに取り組んでいます。また、外来や病棟で痛みを有する方々のケアについて、スタッフからの相談に応じています。訪問看護師に同行し、在宅で過ごす方々の元を訪れることもあります。手術室に勤務しながらも、こうした活動が出来るのは組織や所属部署の理解のお陰だと感謝しています。

## ●これからやりたいこと

資格取得を目指した頃に比べ、当該地域の状況は大きく変化しています。入院生活のみならず、在宅、施設いかなる場所でも患者さんやご家族が安楽に過ごせるよう、他分野、他職種と連携を図りながら、より良いケア提供のためのシステムを整備していきたいと思っています。



こまち File No.48



秋田大学医学部附属病院  
がん放射線療法看護認定看護師

保坂めぐみさん

## ●今取り組んでいること

放射線科・歯科口腔外科病棟に所属し、放射線療法を受ける患者さん・ご家族へ副作用に対するケアと治療における不安・気持ちのつらさへの相談など看護実践を中心に活動を行っています。また、院内外の看護職のみなさんに講義・指導を行うとともに、日々の看護ケアに対する相談を受け、放射線療法の専門的知識・ケアの質の向上を目指した活動を行っています。

放射線療法は計画された治療を休むことなく完遂することが大切です。放射線療法開始前から終了後の通院、全期間において多職種と連携しながら患者さんに合わせた看護ケアの提供に取り組んでいます。

## ●これからやりたいこと

放射線は目には見えず治療効果もすぐに現れることは難しいため、不安となる要素が多い治療法といえます。患者さん・ご家族一人ひとりの思いに寄り添った最善のケアを提供できるよう、秋田県の看護職・多職種と連携を深め放射線療法の看護ケアの質の向上を目指したいと考えております。





# 地区支部活動報告

## 北秋田 地区支部

北秋田地区支部 支部長 畠山 淳子

### まちの保健室

6月4日、例年開催される「もちっこ祭り」会場において開催しました。昨年より少し寒さが感じられる日でしたが、準備の最中から早くも血圧測定に並んで下さる皆さんをみて、地域に定着してきた事を実感する1日となりました。今後も地域住民との交流を図り、健康推進のため活動を続けたいと思います。



### 地区支部研修会

9月30日北秋田市民病院にて「最近の褥瘡予防について」と題し、飛澤貴子さん（皮膚・排泄ケア認定看護師）を講師に開催しました。地域内の会員をはじめ他支部からの参加者もあり、大変有意義な1日となりました。基礎的な予防ケアを振り返り、スキンテア（皮膚裂傷）という新しい考え方についても学ぶ事ができ実践につなげることが出来る内容で大変に好評でした。



## 能代・山本 地区支部

能代・山本地区支部 支部長 森 睦子

### 地区支部交流会

平成29年10月14日（土）能代スポーツセンターでボウリング大会を行いました。子供さんの参加もあり株を上げようとママも大奮闘！  
日ごろの運動不足の解消とストレス発散ができ、リフレッシュできたと好評でした。



### 看護研究発表会

平成29年11月11日（土）能代山本医師会病院において 市内3病院（能代厚生医療センター・JCHO秋田病院・能代山本医師会病院）の合同研究発表会を行いました。87名の参加があり、5題の発表が行われました。例年に比べ演題が少なかったものの、身近なテーマで、日常業務や看護に活用できる内容のものであったため、質疑応答も活発に行われ有意義な情報交換の場となりました。今後は3病院以外の施設からも発表・参加していただけるよう働きかけていきたいと思っています。



## 横手 地区支部

横手地区支部 支部長 佐藤 京子

### まちの保健室

今年度は十文字の道の駅で開催しました。雨でとても寒い日でしたが店内にブースを設置させていただき、34名の血圧と血流測定・21名の健康相談を実施しました。また、認知症看護認定看護師の協力を得て、6名の物忘れのタッチパネル検査をしました。認知症テストと称すると受けたがらないものですが、「物忘れの検査をしてみませんか」と伝えるとやってみようかと前向きに捉えて頂くことが出来ました。検査結果を聞きながら指導を受けたり認知症の症状などについての質問が聞かれました。関心を持ちつつも恥ずかしいとか結果が怖いなどの思いが先に立ってしまうので対応の仕方が重要だという事を学びました。



### ふれあい看護体験

市立大森病院・横手病院、平鹿総合病院の3病院で中学2年生を対象にふれあい看護体験を行いました。看護師や医療関係に進みたいと考えている学生の参加が多く、患者さんに関わる時間は短かったがコミュニケーションや笑顔が大切であることを感じ取ってもらえ、将来の看護師に期待できると感じました。感想を文集にして配布しました。



# 平成29年度 認定看護管理者教育課程

## ファーストレベルを終えて

- 【教育目的】**
- 1) 看護専門職として必要な管理に関する基礎的知識・技術・態度を習得する。
  - 2) 看護を提供するための組織化並びにその運営の責任の一端を担うために必要な知識・技術・態度を習得する。
  - 3) 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析する能力を高める。
- 【実施内容】**
- 1) 研修期間：平成29年5月24日～8月31日
  - 2) 受講者数：67名（平成28年度継続受講者2名含む）修了者数：67名
  - 3) 認定看護管理者教育課程ファーストレベルを受講してー（集録より一部抜粋）ー

### 【ぶれない軸、ビジョンをもつ】

- 施設にある理念に意義や価値を理解し、実現できるようにマネジメントすることの必要性を学んだ。自分自身の看護観やビジョンをしっかりと持つことの大切さを学んだ。
- 看護管理の基礎を学び、自分がどのように患者やその家族に幸せと感動を与えていくことを、病棟全体で作り上げていくことの必要性を考えることができた。
- 看護職の自分は、どうありたいか。ぶれない軸とは、何か。見つめなおす時間になった。
- リーダーとして、看護の喜びを伝えロールモデルになれるように実践していきたいという思いが芽生えた。
- 「一生懸命は当たり前、最善のことを考える」この言葉を今後の看護サービス、マネジメントに活かしていきたい。
- 看護管理やリーダーシップは、管理者だけのものではなく、チームの中で仕事をする個人それぞれが担うものであることを学んだ。

### 【ネットワークを持てた】

- 他病院の方との意見交換を通して、他病院の優れているところを知り、自施設を客観視でき、視野を広げる有意義な時間だった。
- 同じ目標をもった仲間と一緒に最後までやり遂げることができた。

仲間の出会いと学んだことを忘れず、これからも看護の道を歩み続けていきたい。

平成29年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルは67名が修了しました。講義、演習の中で素晴らしい講師との出会い、受講生同志ではネットワークの絆を深め、多くの学びをし、何にも代え難い宝物を得たと思います。今後のご活躍を、心から期待します。

認定看護管理者教育課程  
専任教員  
工藤 一子



## 研修アンケート結果

● 職位 N: 65 (人)		● 研修内容の活用 N: 65 (人)	
看護副部長または相当	1	活用できる	21
看護部長または相当	5	ほぼ活用できる	24
副看護部長(主任)または相当	42	一部活用している	19
スタッフ	17	あまり活用できない	1
● 職種 (人)		活用できない	0
看護師	63	● 研修を他者に勧めたいか (人)	
助産師	2	すすめたい	54
保健師	0	すすめない	0
● 経歴年数 (人)		どちらともいえない	11
10年以上～15年未満	10	● 本教育課程の周知(複数回答) (人)	
15年以上～20年未満	25	教育計画冊子	31
20年以上	29	看護あきた	8
無回答	1	秋看協ホームページ	7
● 受講費用 (人)		上司の勧め	57
全額公費	11	同僚の勧め	11
受講料のみ公費	5	その他	2
交通費(宿泊費)のみ公費	1	● 本教育課程の選択理由(複数回答) (人)	
● 待遇 (人)		研修目的	53
出張扱い	28	研修内容	47
公休扱い	7	受講要件	4
年休扱い	6	研修期間	7
その他	22	研修開催場所	15
無回答	1	自身の健康状態	3
● 所属施設 (人)		受講料	0
病院	64	その他	1
介護福祉系施設	1	● 研修全体を通しての感想(複数回答) (人)	
● 所属施設の病床数 (人)		問題解決の方向性が得られた	57
50～99床	3	充実感が得られた	23
100～299床	25	期待どおりの内容だった	4
300～499床	21	リフレッシュになった	28
500床以上	16	受講者間のネットワークが広がった	24
● 目標の達成 (人)		課題を共有できる仲間ができた	34
達成できた	9	その他	5
ほぼ達成できた	55		
あまり達成できなかった	1		
達成できなかった	0		

## セカンドレベルを終えて

- 【教育目的】**
- 1) 第一線監督者または中間管理者に求められる基本的責務を遂行するために必要な知識・技術・態度を習得する。
  - 2) 施設の理念ならびに看護部門の理念との整合性をはかりながら担当部署の看護目標を設定し、その達成をめざして看護管理課程が展開できる能力を高める。
- 【実施内容】**
- 1) 研修期間：平成29年8月29日～11月9日
  - 2) 受講者数：23名 修了者数：23名
  - 3) セカンドレベルを受講してー（修了生の学びから一部抜粋）ー

☆魅力とバイタリティに溢れた講師陣の講義は大変興味深く、そして多様な価値観に触れる機会でもありました。日々の看護実践を倫理と併せて考えることで、自身の課題や取り組むべきことを明確にし、メンバーと取り組む演習は多くの気づきや客観的に評価する機会となり得難い経験となりました。

☆統合演習課題に取り組みながら、研修全般を振り返る機会になりました。2025年問題を目前にして秋田県の地域医療構想、地域包括ケアシステムの構築についても、管理者としてもっと視野を広げ「木を見て森を見る」目を持たなければと思いました。

☆演習支援の先生には、揺れている自分の思いを言語化し、曖昧になっていた自分の思いや認識をはっきりとしたものに導く適切な助言を頂き、感謝している。

平成29年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルは23名が終了しました。研修を通した、多くの学びは、看護管理者としてのご自身の財産になることと思います。今後のご活躍を、心から期待しております。

認定看護管理者教育課程  
専任教員  
小沼 弘子



## 研修アンケート結果

● 職位 N: 23 (人)		● 研修内容の活用 N: 23 (人)	
看護部長または相当	13	活用できる	15
副看護部長(主任)または相当	8	ほぼ活用できる	5
看護主任または相当	2	活用している	3
その他	0	あまり活用できない	0
● 職種 (人)		活用できない	0
看護師	23	● 研修を他者に勧めたいか (人)	
助産師	0	すすめたい	23
保健師	0	すすめない	0
● 経歴年数 (人)		どちらともいえない	0
15年以上～20年未満	1	● 本教育課程の選択理由(複数回答) (人)	
20年以上～25年未満	15	研修目的	19
30年以上	6	研修内容	16
29年	1	受講要件	7
● 所属施設 (人)		研修期間	4
病院	23	研修開催場所	8
介護福祉系施設	0	自身の健康状態	4
● 所属施設の病床数 (人)		受講料	1
50～99床	1	その他	0
100～299床	8	● 研修全体を通しての感想(複数回答) (人)	
300～499床	8	問題解決の方向性が得られた	15
500床以上	5	充実感が得られた	15
● 目標の達成 (人)		期待どおりの内容だった	5
達成できた	6	リフレッシュになった	10
ほぼ達成できた	16	受講者間のネットワークが広がった	18
あまり達成できなかった	0	課題を共有できる仲間ができた	14
達成できなかった	0	その他	0

## 平成29年度 災害支援ナース育成研修 報告

◎本研修は、日本看護協会「災害支援ナース育成研修プログラム」と秋田県看護協会災害支援ナース派遣要綱の規程に基づき、開催しております。

全国各地で自然災害が発生している昨今、秋田県内においても昨年7月22日、大雨災害が発生したことは、記憶に新しいところです。幸いにも人命への被害はありませんでしたが、交通機関や家屋、農作物等への甚大な被害を経験しました。私たちは、いつ、どのような災害に遭遇するか不確かですが、この研修が平時の備えの一つとして、多くの看護職にご参加いただけることを願っております。

研修名	対象	開催日時・場所	申込者	受講者
1 基礎編	看護職全般	8月3・4日 5階第1研修室	41人	40人
2 実務編	災害支援ナース育成研修【基礎編】修了者	9月11日 5階第1研修室	20人	18人
3 フォローアップ編	災害支援ナース登録者	11月15日 アルヴェ4階洋室C	50人	50人

## 平成29年度 秋田県委託事業 報告

### 1. 訪問看護師養成講習会

- 開催期間・時間数：平成29年5月12日～9月4日  
27日間、計153時間
- 受講者数：8名、修了者数：7名
- まとめ

(1) 講習会に関する期待（複数回答） n=7

No	内容	人数
1	訪問看護の知識習得	7
2	介護保険・ケアマネジメントの知識習得	5
3	実習による他施設の理解	2
4	他の職場の人との交流	4
5	地域連携、退院支援などに役立つ	3

(2) 目標の達成 n=7

No	内容	人数
1	達成できた	4
2	だいたい達成できた	3
3	ほとんど達成できなかった	0
4	達成できなかった	0
5	どちらともいえない	0

(3) 今後の看護実践への活用 n=7

No	内容	人数
1	活かすことができる	7
2	活かすことができない	0
3	どちらともいえない	0



訪問看護師養成講習会

◎来年度も看護職の皆さまの受講をお待ちしております。在宅看護にご関心のある方、一緒に学びましょう!!

### 2. 訪問看護管理者研修

- 受講者数：24名（会員：15名、非会員：9名）修了者：22名
- 実務経験年数 (人)

項目	10年未満	10～20年	21年以上	合計
受講者数	3	9	12	24

- 地区別内訳 (人)

項目	東北地区	中央地区	県南地区	合計
受講者数	5	13	6	24

- 学習目標、講義内容の理解 (人)

学習目標の達成	評価項目	教科目			
		人材育成の基礎	人材育成-方法①	人材育成-方法②	人材育成-方法③
できた		16	17	12	14
だいたいできた		6	6	9	8
ほとんどできない		0	0	1	0
できない		0	0	0	0
無回答		0	0	1	0

  

講義内容の理解	評価項目	教科目			
		人材育成の基礎	人材育成-方法①	人材育成-方法②	人材育成-方法③
分かった		11	17	12	14
だいたい分かった		11	6	10	8
ほとんど分からない		0	0	0	0
分からない		0	0	0	0
無回答		0	0	1	0

### 3. 看護職員認知症対応力向上研修

平成28年度より、認知症の人と接する機会が多い看護職員に対し、医療機関等に入院から退院までのプロセスにそった必要な基本知識や、個々の認知症の特徴等に対する実践的な対応力を習得し、同じ医療機関等の看護職員に対し伝達をすることで、医療機関内等での認知症ケアの適切な実施とマネジメント体制の構築を目的に開催しております。

- 開催期間・時間数：平成29年12月5日～12月8日（4日間）  
18時間
- 研修内容：看護職員認知症対応力向上研修標準的カリキュラムに準ずる
- 申込者数：119名、受講決定数：119名、受講者数：110名、修了者数：110名
- 修了者110名の概要

(1) 地区別 (人)

項目	東北地区	中央地区	県南地区	合計
修了者数	22	56	32	110

(2) 職能別 (人)

項目	看護師(准看護師)	助産師	保健師	合計
修了者数	101(5)	2	2	110

(3) 役職別 (人)

項目	スタッフ	副師長(主任)相当	看護師長相当	副看護部長相当	看護部長相当	合計
修了者数	57	48	5	0	0	110

(4) 実務経験年数別 (人)

項目	10年未満	10～20年未満	20年以上	合計
修了者数	20	42	48	110

- まとめ  
アンケート調査日：平成29年12月8日、配布数：110人、  
回収数：106人、回収率：96.4%

(1) 目標の達成 n=106人 (%)

1	達成できた	14(12.7%)
2	だいたい達成できた	86(78.2%)
3	ほとんど達成できなかった	3(2.7%)
4	達成できなかった	0
5	どちらともいえない	2(1.8%)
6	無回答	1(0.9%)

(3) 今後の看護実践への活用 n=106人 (%)

1	活用できる	52(47.3%)
2	だいたい活用できる	53(48.2%)
3	ほとんど活用できない	0
4	活用できない	0
5	どちらともいえない	1(0.9%)

(2) 研修内容の理解 n=106人 (%)

1	理解できた	26(23.6%)
2	だいたい理解できた	76(69.1%)
3	ほとんど理解できなかった	3(2.7%)
4	理解できなかった	0
5	どちらともいえない	1(0.9%)

### 4. 保健師階層別研修（新任期研修）

新任期保健師（入職1～5年）が、保健指導ミーティングを行うことにより、公衆衛生看護活動の実践者として、保健指導能力の充実と専門職としての実践力の向上を図ることを目的に開催しました。

研修開催日：平成29年10月16日（月）9：30～16：00

場 所：5階第1研修室

申込者：38人、受講者：35人（会員7人、非会員28人）

◎心年度は、管理期にある保健師を対象とした研修を予定しております。中堅期コンサルテーション研修を修了された方々ははじめ、管理的役割を担っている方々のご参加をお待ちしております。

#### 助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）CLoCMiP レベルⅢ 認証申請に対応する必須研修 報告

◎30年度助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）CLoCMiP レベルⅢ 認証申請に向けて、3つの研修会を開催いたしました。

研修会テーマ	対象	開催日時・場所	申込者	受講者	修了者
妊娠期・分娩期・産褥期における助産診断の基礎知識	助産師	9月26日(火) 5階第1研修室	17人	17人	16人
胎児心拍数波形の判読	助産師	9月27日(水) 5階第1研修室	25人	25人	24人
助産師が行う母乳育児支援	助産師	10月19日(木) 5階第1研修室	18人	18人	18人

# 理事会だより

第7回

平成30年1月24日（水）

## 【議 事】

- 1) 平成30年度秋田県看護協会重点事項（案）について……………承認
- 2) 平成30年度秋田県看護協会事業計画（案）について……………承認
- 3) 平成30年度教育計画企画（案）について……………承認
- 4) 平成30年度秋田県看護協会通常総会議案及びプログラム（案）について……………承認
- 5) 平成30年度秋田県看護協会会長表彰受賞者（案）について……………承認
- 6) 特定資産管理規程の制定について……………承認
- 7) 特定資産取得・改良資金の保有にについて……………承認
- 8) 経理規程及び情報公開規程の一部改正について……………承認
- 9) 謝金等規程の一部改正について……………承認

## 【協議事項】

- 1) 日本看護協会への要望について
- 2) 平成30年度予算積算状況について

## 【報告事項】

- 1) 会長（代表理事）の職務執行状況報告
- 2) 三職能・地区支部事業報告
- 3) 常務理事（業務執行理事）の職務執行状況報告
- 4) 会計報告
- 5) 各地区支部集会について
- 6) 平成30年度日本看護協会通常総会一般参加者について
- 7) 平成30年度秋田県看護協会改選役員・推薦委員候補者の推薦、平成31年度日本看護協会代議員及び予備代議員候補者の推薦について
- 8) 平成30年度秋田県看護協会及び日本看護協会行事日程について

※概要を知りたい方は、当協会ホームページ（<http://www.akita-kango.or.jp/>）をご覧ください。ホームページにアクセスできない方は、当協会にご連絡ください。

## ご案内

### 平成30年度 認定看護管理者教育課程サードレベル開講のご案内

■ 研修期間 平成30年9月5日～11月21日

皆様のお申し込みをお待ちしております。

■ 申込期間 平成30年6月4日～6月22日

※詳細は、平成30年度教育計画冊子（P25）をご覧ください。

Safety Information 

## 安 全 情 報

No.18  
医療・看護安全委員会

### ❖ オーバーテーブルを 支えにした患者の転倒

#### オーバーテーブルを支えにした 患者の動作

- ベッドから立ち上がろうとした
- ふらついてバランスを崩した
- ベッドに戻ろうとした
- 靴を履こうとした
- カーテンを開けようとした
- 身体の向きを変えた後に両手でつかまった
- 支えにして歩こうとした



- ★患者が安全に過ごせるようベッド周囲の環境を整備しよう
- ★オーバーテーブルに体重をかけると動き、バランスを崩して転倒する可能性があることを患者に具体的に説明しよう

日本医療機能評価機構 医療安全情報 No. 132 参照

17件の報告（2014年1月～2017年11月） 2017年11月

## 平成30年度 役員等立候補者の公示について

平成30年度役員等の選挙について、次の候補者が立候補されましたので公示します。

平成30年3月5日  
秋田県看護協会選挙管理委員会  
委員長 福岡 優佳

### 1. 理事・監事候補者

(任期-理事2年、監事4年 所属-平成30年2月14日現在)

役職名	氏名	職種	所属施設名	協会活動歴	摘要
理事	高島 幹子	看護師	秋田県看護協会	現理事(会長)	推薦委員会推薦
理事	戸蒔 高子	助産師	在宅	—	推薦委員会推薦
理事	吹谷 由美子	看護師	市立秋田総合病院	元会計理事	推薦委員会推薦
理事	佐々木 澄子	看護師	由利本荘看護学校	元看護学会委員会委員	推薦委員会推薦
理事	鈴木 節子	看護師	在宅	元看護の日委員会委員	推薦委員会推薦
理事	畠山 光世	看護師	由利本荘医師会病院	現理事(由利本荘・にかほ地区)	推薦委員会推薦
理事	佐藤 幸子	看護師	市立角館総合病院	現地区支部委員(副支部長)	推薦委員会推薦
理事	遠藤 まゆみ	看護師	市立大森病院	現地区支部委員(副支部長)	推薦委員会推薦
理事	佐藤 友子	看護師	雄勝中央病院	現地区支部委員(幹事)	推薦委員会推薦
理事	高橋 順子	准看護師	市立田沢湖病院	元地区支部委員(評議員)	推薦委員会推薦
監事	井上 よしえ	看護師	秋田県立医療養育センター	元婦人団体委員会委員長	推薦委員会推薦

### 2. 推薦委員会委員候補者

(任期-2年、所属-平成30年2月14日現在)

氏名	職種	地区	所属施設名	協会活動歴	適用
石田 和子	看護師	県北	大館市立総合病院	元教育研修委員会委員	推薦委員会推薦
鈴木 幸美	看護師	県北	能代厚生医療センター	—	推薦委員会推薦
土門 美紀子	看護師	中央	本荘第一病院	看護学会委員会委員	推薦委員会推薦

## 平成31年度 代議員等立候補者の公示について

平成31年度日本看護協会代議員及び予備代議員について、次の候補者が立候補されましたので公示します。

平成30年3月5日  
秋田県看護協会選挙管理委員会  
委員長 福岡 優佳

### 1. 代議員候補者(推薦委員会推薦)

(代議員数7名、任期-平成31年度1年間、所属-平成30年2月14日現在)

NO.	推薦区分	氏名	職能別	所属	協会活動歴
1	保健師職能	鹿子沢 真由美	保健師	秋田市役所	元STあきた運営委員会委員
2	助産師職能	児玉 一技	助産師	秋田赤十字病院	現助産師職能委員
3	看護師職能	鈴木 節子	看護師	在宅	元看護の日委員会委員
4	看護師職能	石井 久美子	看護師	グループホーム赤とんぼ	元看護学会委員会委員
5	看護師職能	須田 桂子	准看護師	雄勝中央病院	—
6	湯沢・雄勝地区支部	柴田 富美子	看護師	雄勝中央病院	元地区支部委員(幹事)
7	秋田臨海地区支部	成田 睦子	看護師	市立秋田総合病院	現理事(秋田臨海地区)

### 2. 予備代議員候補者(推薦委員会推薦)

(予備代議員数8名、任期-平成31年度1年間、所属-平成30年2月14日現在)

NO.	推薦区分	氏名	職能別	所属	協会活動歴
1	保健師職能	田口 貴久子	保健師	男鹿市市民福祉部健康子育て課	現保健師職能委員
2	助産師職能	篠田 玲子	助産師	マミーケア・シノダ	現理事(助産師職能)
3	看護師職能	佐藤 典子	看護師	秋田厚生医療センター	現看護師職能委員
4	看護師職能	猪股 洋子	看護師	介護老人保健施設かみの里	現看護師職能委員
5	看護師職能(准看1)	高橋 ちづる	准看護師	雄勝中央病院	元地区支部委員(幹事)
6	看護師職能(准看2)	池田 栄子	准看護師	雄勝中央病院	元地区支部委員(幹事)
7	湯沢・雄勝地区支部	高橋 美紀子	看護師	雄勝中央病院	—
8	秋田臨海地区支部	高橋 郁子	看護師	秋田赤十字病院	—

## 事務局からのお知らせ

## 秋田県看護協会通常総会

【対象】秋田県看護協会会員

- 開催日時 平成30年6月20日(水) 9:30~15:30
- 会場 秋田県総合保健センター 2階 大会議室

## 第45回 秋田県看護学会演題募集

【対象】秋田県看護協会会員 平成30年度入会手続きを済ませた者

- 演題受付期間 平成30年3月20日(火)~平成30年6月1日(金)
- \* 演題応募、論文投稿に必要な書類は、秋田県看護協会公式ホームページからダウンロードしてください。

## 地域における看護研究支援

【対象】会員

- 支援期間 平成30年4月~平成31年3月
- 定員 10名
- 申込〆切 4月27日(金)
- 経費 1件 30,000円

研修の目的内容

看護研究に取り組む意欲のある会員に対して、看護研究計画書作成から論文作成・発表までの過程を支援し、臨床看護及び施設等における看護の質の向上を図ることを目的とする。

1. 看護研究計画書作成から論文作成・発表までの過程について、県内各看護大学・各看護学校の協力を得て支援する。
2. 各看護大学・各看護学校(院)が、県北・県中央・県南の3地域を分担して支援を行う。

\* 詳細は、秋田県看護協会公式ホームページをご覧ください。

## 「助産師必要人数の算出の考え方 実践編」DVDをご活用ください。

日本看護協会健康政策部助産師課より、「演習を含んだ助産師の必要人数の考え方」について、演習を含んだ研修が施設内で開催できるようにDVDが届きました。是非、ご活用ください。ご利用の方は、秋田県看護協会事業部(TEL:018-831-8020)までご連絡ください。

開催日時 平成30年5/12(土)  
10:00~14:45

## 「看護の日」フェア開催

【会場】秋田拠点センター アルヴェ  
1階 きらめき広場

- 対象者: 秋田県民  
(どなたでも参加可)
- 参加費: 無料

開催日時 平成30年5/12(土)  
10:00~14:45「国際助産師の日」  
記念行事【会場】秋田拠点センター アルヴェ  
1階 きらめき広場

- 対象者: 秋田県民、助産師を目標している看護学生、小中学生
- 参加費: 無料

開催日時 平成30年7/21(土)  
14:00~16:00准看護師への通信制2年  
課程看護学校進学支援

【会場】放送大学秋田学習センター

- 対象者: 県内在住の准看護師  
10名
- 参加費: 無料

## 第10回 秋田ELNEC-J コアカリキュラム看護師教育プログラム

参加者募集

目的 患者・家族に必要なエンド・オブ・ライフ・ケアを包括的に学習し、ケアの質向上を図る

日時 平成30年6月23・24日(土・日)  
9:00~17:50(予定)

場所 秋田大学大学院 医学系研究棟講義室

後援 公益社団法人秋田県看護協会、秋田県緩和ケア研究会

- 応募方法  
秋田県緩和ケア研究会ホームページをご参照ください  
<http://akita-kanwacare.com/>
- お問い合わせ先  
itotomo@hs.akita-u.ac.jp または 018-884-6519  
(秋田大学 臨床看護学講座 伊藤) へご連絡願います
- 応募期間 4月2日(月)~4月23日(月)

編集後記

今冬は大寒波に見舞われ、雪寄せや通勤が大変でしたが、ようやく和らぐことができましたね。今年度も予定通り年4回の「看護あきた」の発行を終えることができました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。これからも、看護職の頑張りを伝えていきたいと考えています。ぜひ、楽しみにしてください。

(記: 広報委員 齋藤麻結美)

今回掲載された文章や写真、個人名・団体名については個人情報保護法の下、他の目的には一切使用いたしません。